

(単位：千円)

第9款 消防費							
第1項 消防費							
第1目 常備消防費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	390,596	諸収 4,899	385,697	■職員58人分の給与	総務課	
2	常備消防一般事務費	40,237	使手 諸収 562 180	39,495	■常備消防に係る一般事務 ■常備消防車両・通信機器の維持管理、新規採用職員研修等 ■本年度から、多言語三者通話システムを導入	消防本部	
3	救急業務費	5,491		5,491	■災害の被害を最小限に食い止めるための業務及び救命指示センターの運営負担金等	消防本部	
4	上林出張所費	3,566	財産 143	3,423	■上林出張所の維持管理	消防本部	
5	救急救命士育成費	2,964		2,964	■災害、事故等による傷病者の救命率向上を目的として、救急救命士を養成	消防本部	
6	被服更新事業費	1,681		1,681	■消防職員の安全を確保するため、活動服等を更新	消防本部	
7	少年少女消防クラブ事業費	127		127	■小学生を対象とする少年少女消防クラブの活動	消防本部	
8	緊急消防援助隊整備事業費	416		416	■緊急消防援助隊の出動に備え、現地活動を円滑に実施するための資機材の維持管理等	消防本部	
9	消防大学校研修費	381		381	■消防に関する高度の知識・技術を修得するため消防大学校へ入校	消防本部	
10	救助資機材整備事業費	4,165		4,165	■災害発生時の救助活動を迅速かつ安全に行うための資機材を整備	消防本部	消防1
	合計	449,624	5,784	443,840			

第2目 非常備消防費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	非常備消防一般事務費	31,586		31,586	■非常備消防に係る一般事務 ■消防団員報酬、京都府消防協会への負担金、非常備消防車両の維持管理等	消防本部	

(単位：千円)

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
2	費用弁償	5,506		5,506	<ul style="list-style-type: none"> ■消防団長が招集する訓練に対する手当 ■実火災等の消防団員に対する出動手当 ■本年度から、1回の出勤が8時間以上の場合、5千円以内で手当を支給 	消防本部	
3	被服更新事業費	1,239		1,239	<ul style="list-style-type: none"> ■消防団員の安全を確保するため、活動服及び装備品等を更新 	消防本部	
4	消防団員退職報償金等	23,910	諸収 5,445	18,465	<ul style="list-style-type: none"> ■消防団員の退職報償金及び消防団員等公務災害補償等共済基金への掛金 	消防本部	
5	公務災害費	4,231	諸収 2,255	1,976	<ul style="list-style-type: none"> ■消防団員の公務災害補償費及び消防団員等公務災害補償等共済基金への掛金 	消防本部	
6	消防団活動支援事業費	54		54	<ul style="list-style-type: none"> ■消防団員証の更新等 	消防本部	
合計		66,526		7,700	58,826		

第3目 消防施設費

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	消防施設維持管理費	7,817		7,817	<ul style="list-style-type: none"> ■防火水槽等既設消防施設の維持管理、改修 	消防本部	
2	防災基盤整備事業費	6,618	市債 6,600	18	<ul style="list-style-type: none"> ■消防施設の充実を図るため、防火水槽を整備 	消防本部	消防2
合計		14,435		6,600	7,835		

第4目 水防費

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	水防一般事務費	3,128		3,128	<ul style="list-style-type: none"> ■水防に係る一般事務 ■風水害等の消防団員に対する出動手当 ■本年度から、1回の出勤が8時間以上の場合、5千円以内で手当を支給 	消防本部	
合計		3,128			3,128		

(単位：千円)

第5目 災害対策費								
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料	
			特定財源	一般財源				
1	災害対策費	9,782	使手 諸収	1 180	9,601	<ul style="list-style-type: none"> ■防災会議の開催、防災関係団体・自主防災組織育成に対する補助金 ■防災行政デジタル無線の維持管理 ■本年度から、自主防災組織等が取り組む防災士の資格取得に対し補助 	防災課	
2	原子力防災対策費	2,219	府	1,521	698	<ul style="list-style-type: none"> ■原子力防災対策用車両等の維持管理 	防災課	
3	災害時応急対策整備事業費	1,408			1,408	<ul style="list-style-type: none"> ■避難所の災害備蓄品等の整備 	防災課	
4	原子力災害時避難円滑化モデル実証事業費	13,000	府	13,000		<ul style="list-style-type: none"> ■原子力災害時の避難が円滑に行えるよう、あやべ球場周辺を整備 	文化・スポーツ振興課	消防3
	合計	26,409		14,702	11,707			

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

消防1

(単位：千円)

事業名	救助資機材整備事業費		新規	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	自然豊かで安全なまちづくり	(節)	消防・救急体制の充実	4,165					4,165
目 的 ・ 目 標	消防職員の安全確保及び現場対応力の向上を図るため救助資機材を充実			前年度当初予算額					
事業概要	■倒壊建物などでの救助活動を迅速かつ安全に行うための器具を整備 ○救助用支柱器具 一式			背 景 ・ 経 緯	・平成30年7月豪雨や度重なる台風被害など救助事案が複雑多様化する中、消防職員の安全確保及び更なる現場対応力の向上が必要				
				期待される 効果	・有事の際に安全で円滑な消防活動が実施可能 ・様々な災害現場での対応力が向上				
事業費 内訳	・備品 4,165 (救助用支柱器具)			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	消防本部 警防課 警防第2担当	TEL	42-0119		

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

消防2

(単位：千円)

事業名	防災基盤整備事業費		新規	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	自然豊かで安全なまちづくり	(節)	消防・救急体制の充実	6,618			6,600		18
目 的 ・ 目 標	計画的に整備を進め、消防水利の充実により、災害に強いまちづくりを推進			前年度当初予算額					
				34,315					
事業概要	■防火水槽の整備 ○無蓋防火水槽 1基 (和木町)			背 景 ・ 経 緯	・各種災害に迅速に対応できる出動体制、設備や施設の計画的な整備を行うなど、消防力の充実と維持向上が必要				
				期待される 効果	・消防水利の不足している地域に防火水槽を設置することにより、充足率の向上と地域住民への安心・安全に寄与するとともに、災害発生時に迅速な対応を行うことができる環境を整備				
事業費 内訳	・工請 6,618 (防火水槽)			市民参加の 状況	・自主防災組織が各地で編成される中、新設の防火水槽の整備により、訓練参加などの機会が増加				
				他市の取組 状況	・福知山市、宮津市、京丹後市：耐震性有蓋防火水槽 2基/年 ・舞鶴市：耐震性有蓋防火水槽 1基/年				
				担当課・ 担当	消防本部 管理課 施設担当	TEL	42-0119		

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

消防3

(単位：千円)

事業名	原子力災害時避難円滑化モデル実証事業費		新規	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	自然豊かで安全なまちづくり	(節)	防災対策の推進	13,000		13,000			
目 的 目 標	総合的な防災対策と危機管理体制の強化に努めるとともに防災力の強化を図り、災害に強いまちづくりを推進			前年度当初予算額					
事業概要	■国、京都府及び福井県と連携し、避難経路上の課題改善を図るため、あやべ球場周辺を整備 ○事業期間：平成31年度～平成32年度（予定） ○事業内容（平成31年度実施分） ・綾部パーキングからあやべ球場への入出経路を区分するため、退出用通路を整備 アスファルト舗装 A=594.0㎡			背 景 経 緯	・内閣府が定める高浜地域及び大飯地域の緊急事態対応において、舞鶴若狭自動車道綾部パーキング及びあやべ球場が、福井県の避難退域時検査場所候補地の一つに選定 ・あやべ球場進入時の道路が車両1台分の経路しかないため、退出用通路の整備が必要 ・原子力災害時の住民等の円滑な避難や一時移転を確保するため、平成30年4月に創設された原子力災害時避難円滑化モデル実証事業を活用				
				期待される効果	・避難退域時検査場所での交通渋滞緩和による検査の効率化と避難の円滑化の促進				
事業費 内訳	・委託 3,545（測量、設計） ・工請 9,455（舗装整備）			市民参加の状況					
				他市の取組状況					
				担当課・担当	文化・スポーツ振興課 文化・スポーツ振興担当	TEL	42-4356		